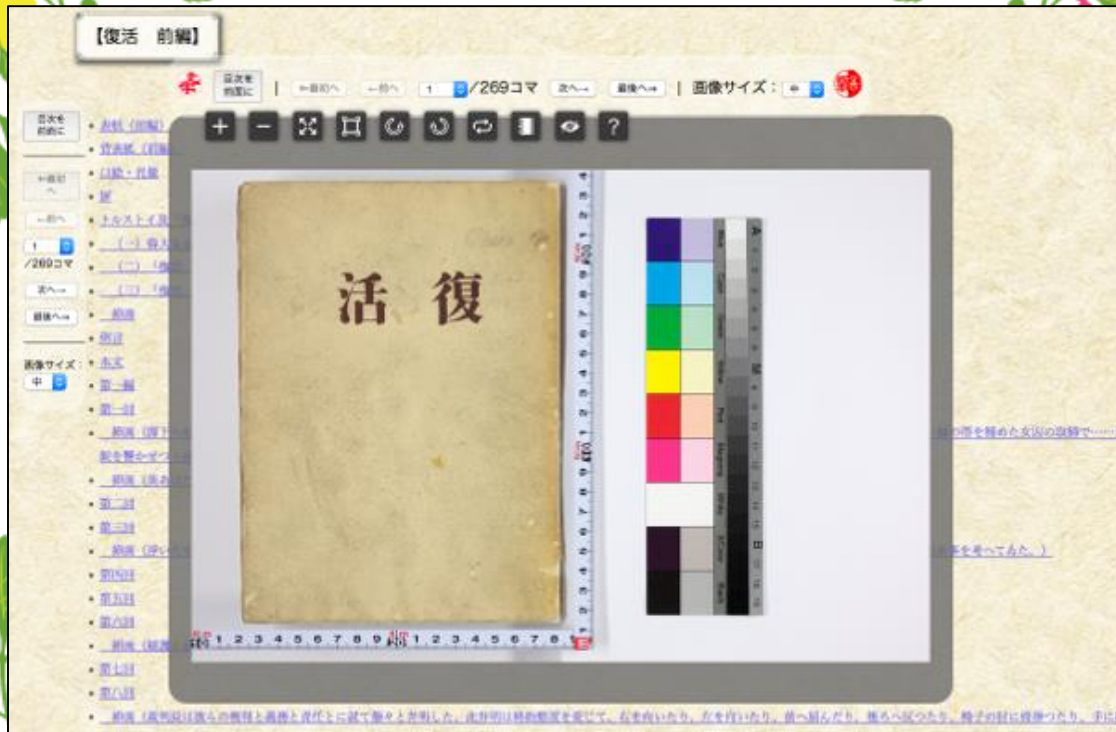


# 「近代画像データベース」改修のお知らせ

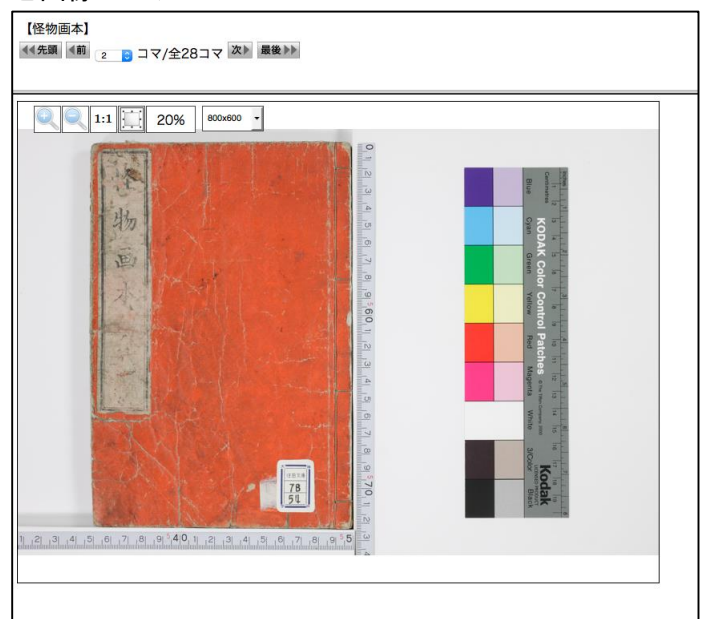
2015/2

別々だった「目次」ページと「画像」ページを一つに統合しました。

## ☆新目次ページ





## ★旧目次ページと画像ページ

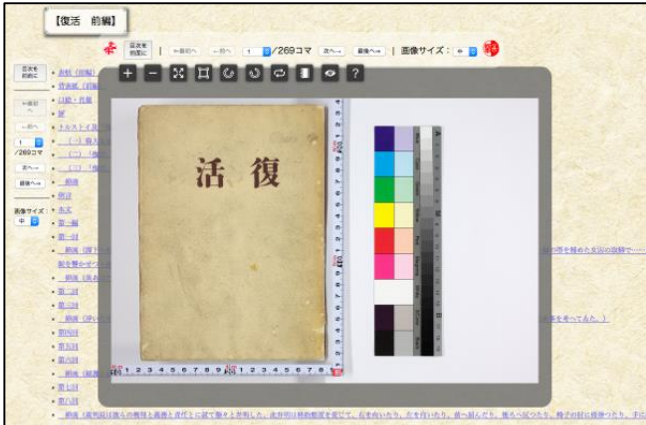


## <新目次ページ機能紹介>

1. 目次の表示を画像の後ろに置くか前に置くか選択できます。

目次は画像の左側に淡く表示されます。この状態でも項目を選択して該当する画像へコマ送りすることは可能ですが、画像で隠れている部分を見たいときは「目次を前面に」 ボタンをクリック。目次が画像の前面に浮き出ます。「目次を前面に」ボタンから変化した「目次を背面に」 ボタンをクリックすると、目次は元のよう  
に画像の後ろへ下がっていきます。


目次は画像の後ろにあります。




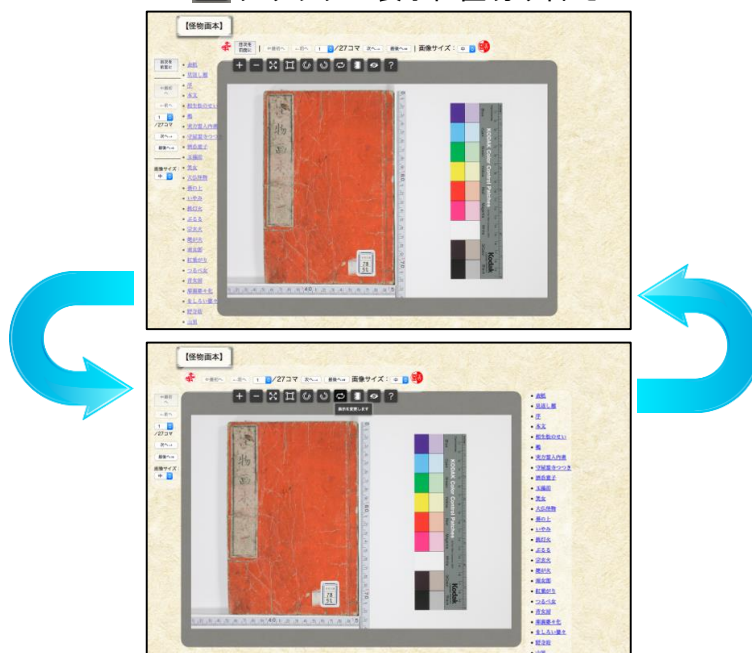
目次が画像の前に出てきます。



2. 目次と画像の位置を入れ替えることができます。

通常、目次は画像の左側にありますが、このアイコン  を押すと画像が左側へ、目次が右側へそれぞれスライドします。画面を横スクロールさせる（画面下に表示されるスクロールバーを操作、またはマウス等の横スクロール操作）か、目次背景の薄い白色部分をマウスでドラッグすると目次全体を左右へ動かすことができます。項目が画面外へはみ出している場合にご利用ください。

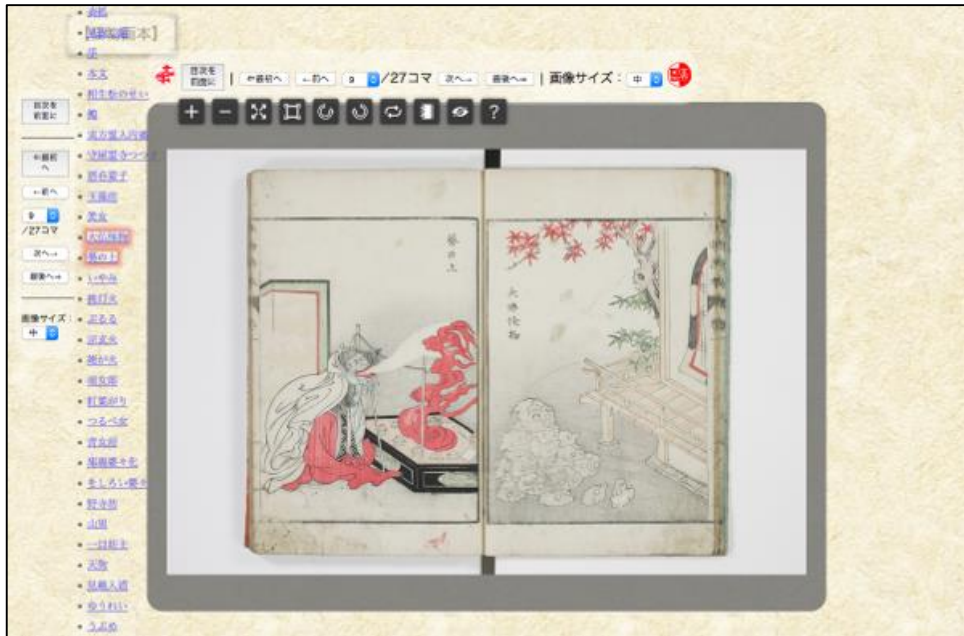
 クリックで表示位置切り替え





3. 閲覧中の画像が目次のどの項目にあたるのかを表示します。

目次の項目に該当する画像が表示されたとき、項目が赤く縁取りされ、現在見ている画像が目次のどの部分なのかわかるようになっています。項目が画面の外にある場合は自動的にスクロール。ページ上に項目を表示します。目次をスクロールして項目を探す必要はありません。

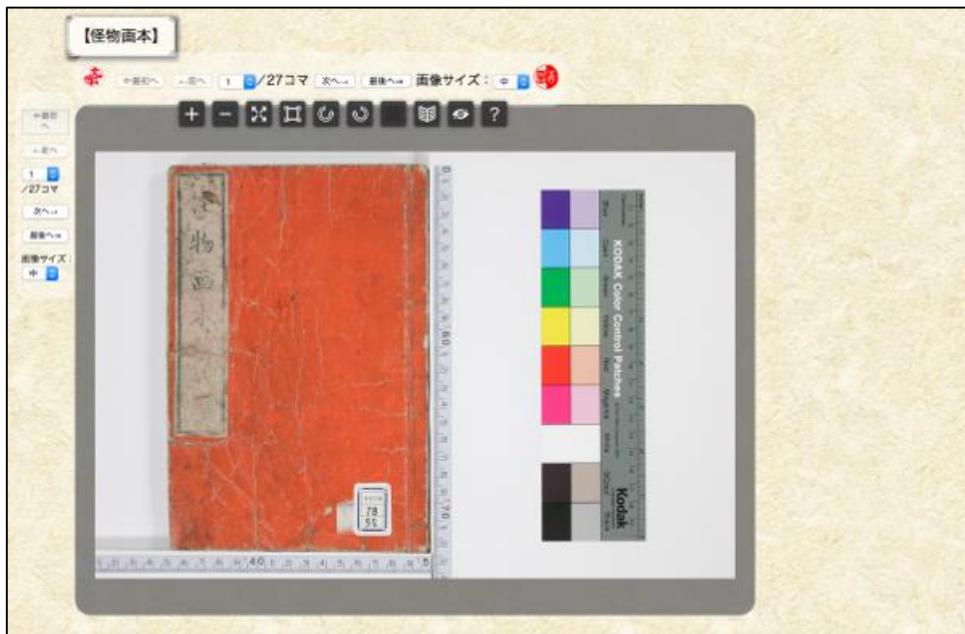
見ている画像に対応する項目を縁取ります





4. 目次を見えなくすることができます。

閲覧に便利な目次項目ですが、縁取りや自動スクロールあるいは根本的に目次表示そのものが煩わしいと感じられるかもしれません。そのときはこのアイコン  をクリック。目次が画面から消去されてスティックなビューアとしてご利用いただけます。目次を参照したくなったら、先ほどクリックしたアイコンから変化したこのアイコン  をクリック。再び目次が画面に現れます。

目次の非表示



## 5. 画像も消してしまえます。

閲覧に便利な目次項目ですが、資料画像の色合いなどで項目が見えにくいときがあるかもしれません。そんな場面ではこのアイコンをクリック。画像を画面から消去できます。じっくり目次を見た後で閲覧したいページが定まったら、目次項目をクリックかあるいは先ほど押した場所にあるこのアイコンをクリック。再び画像が現れます。

### 画像の非表示



ご不明な点は、[当館窓口](#)までお願いします。

データベースへは[こちら](#)から。  
[ヘルプ](#)もご参照ください。